

2000-2

平成12年度第2回

一次試験・筆記 解答・解説

p.152～163

一次試験・リスニング 解答・解説

p.163～174

二次試験・面接 解答・解説

p.175～178

解答一覧

一次試験・筆記

1

(1)－4	(2)－2	(3)－1
(4)－1	(5)－3	(6)－3
(7)－4	(8)－2	(9)－3
(10)－1	(11)－3	(12)－2
(13)－4	(14)－3	(15)－3
(16)－3	(17)－2	(18)－2
(19)－1	(20)－4	(21)－4
(22)－2	(23)－2	(24)－2
(25)－4		

2

(26)－2-1	(27)－5-3	(28)－3-5
(29)－1-3	(30)－5-3	

3A

(31)－2	(32)－1	(33)－4
(34)－2	(35)－3	

3B

(36)－4	(37)－4	(38)－1
(39)－3	(40)－2	

4A

(41)－1	(42)－4	(43)－3
(44)－1	(45)－3	

4B

(46)－2	(47)－4	(48)－3
(49)－3	(50)－1	

一次試験・リスニング

第1部

No.1－3	No.2－1	No.3－1
No.4－4	No.5－3	No.6－4
No.7－2	No.8－4	No.9－3
No.10－4		

第2部

No.11－4	No.12－2	No.13－2
No.14－1	No.15－2	No.16－4
No.17－1	No.18－3	No.19－3
No.20－2		

① 解答 ④

訳 — A：プールの端に寄って走ってはだめよ。濡れているから中に落ちてしまうかもよ。

B：わかったよ、ママ。

解説 — close は、ここでは副詞で「すぐそばに、近くに」の意味。文意から「端」を表す edge が正解。limit 「限界」、unit 「単位」、bottom 「底」

② 解答 ②

訳 — ルーシーと妹のメアリーはあまり仲がよくないので、ほとんど毎日口げんかしている。

解説 — get along で「仲よくやっていく」の意味。discuss は他動詞なので不可。3 の stick with は「人の側にいる」という意味で、and の前後の意味が矛盾してくる。

③ 解答 ①

訳 — 試験中にカンニングしているのを見つかったら、その時点で失格である。

解説 — 「試験での不正行為」の意味に使う「カンニング」は和製英語。英語では cheating, cribbing という。カタカナ語は、発音が日本語化したり、一部が省略されるなどしてもとの意味と違っていることが多い。swing 「ぶらぶらする」、win 「勝つ、得る」、recall 「思い出す」

④ 解答 ①

訳 — さしあたってあまりたくさんお金がないので、CD や新しい洋服のような贅沢品を買う余裕がない。

解説 — luxuries 「贅沢品、高価な品」が正解。such as 「～のような」以下に具体例として示されているものがヒントになる。satisfaction 「満足」、intelligence 「知性」、warning 「警告」

⑤ 解答 ③

訳 — A：昨日やった運動の後遺症がまだ残っているよ。

B：僕もだよ。足がとても痛くて歩けないよ。

解説 — 肯定文の後を受けて、So + (助) 動詞 + 主語 の形は「…もまた～である」という意味になる。B の後半は、so ~ that... 「とても～なので…」構文で、この that はよく口語では省略される。switch 「変わる、転換する」、break 「壊れる」、relax 「くつろぐ」

⑥ 解答 ③

訳 — 今日の化学の授業で、砂糖を熱したときにどうなるかという実験を行った。

解説 — 文意から、「化学の授業」で「砂糖を熱する」ことは「実験」だと判断する。arrangement 「準備」、explanation 「説明」、extinction 「絶滅」

7 解答

④

訳 — A：この花瓶はとても貴重なので、扱う時には極力注意してください。
B：わかりました。

解説 — Be careful 「注意しなさい」。carefulを修飾する副詞はextremely 「きわめて」が適切。gradually 「しだいに」、widely 「広く」、originally 「元来」

8 解答

②

訳 — A：サマンサ、どうしていつもそのネックレスをしているの？
B：私にはとても大切なものなの。父が亡くなる直前にくれたの。

解説 — ネックレスは父の形見なので、2 の「貴重な」が適切。expensive 「高価な」も入りそうだが、問題文だけではその根拠がない。mature 「成熟した」、acceptable 「受け入れられる」

9 解答

③

訳 — その英語の教師は学生に英語の聞きとりの練習のために、アメリカの映画を見ることをすすめた。

解説 — 文意から encourage 人 to do 「人に～するようにすすめる」が正解。recognize 「わかる」、provide 「提供する」、disturb 「邪魔する」

10 解答

①

訳 — A：どうしてロバートは悲しそうな顔つきをしているの？
B：彼の猫が昨夜死んだんだって。

解説 — 「顔つき、表情」を表す expression が適切。delivery は「話し方、配達」の意味なので on his face に続かない。statement 「声明、述べられたこと」、pressure 「圧迫、圧力」

11 解答

③

訳 — A：カルロスにはしばらく会っていないね。
B：僕もだ。放課後、彼の家に寄って、どうしているか見てみようよ。

解説 — 選択肢には、「期間」を表す語が並んでいる。for ages は口語で「長い間」という意味である。drop in 「ちょっと立ち寄る」、period 「期間」、term 「期間」、number 「数」

12 解答

②

訳 — 私の家の近くの大きな木が昨夜の強風で倒れた。

解説 — 文意から、木は「倒される」が適切。knock down 「倒す」、change down 「車のギアを低速に入れる」、move down 「～を下へ移す」、settle down 「落ち着かせる／落ち着く（自動詞）」

13 解答

④

訳 — 私はマイクに一人で山に出かけるのは危険だと警告したが、無駄だった。結局、彼は一人で出かけてしまった。

解説 — warn 「警告する」。「一人で出かけるなど警告したが、一人で行ってしまった」のだから, out of order 「調子がはずれて」, on purpose 「故意に」, in a row 「一列になって」, in vain 「無駄で」の中では4が正解。

14 解答 (3)

訳 — 委員会は、より大きなオフィスに引っ越すという私の提案を、費用がかかり過ぎるという理由で却下した。

解説 — 文意からturn down 「却下する, 断る」が正解。turn up 「現れる, (ラジオの音を) 大きくする」, turn out 「(照明などを) 消す」, turn off は「(テレビなどを) 消す」の意味。これらの表現には他の意味もあるので辞書で確認しておこう。

15 解答 (3)

訳 — A: アン、困った時はいつでも頼っていいよ。

B: ありがとう、ポール。

解説 — ここでのcanは「～してもよい」と許可・容認を表す。may よりもやわらかい感じがある。count on 「～に頼る, ～を当てにする」, keep on 「～を雇い続ける」, take on 「～を雇う」, ride on 「～次第である」

16 解答 (3)

訳 — この宿題は、明日の午前中に提出することになっている。でもそれまでに終わらせられるかどうかかわからない。

解説 — 文意からbe supposed to do 「～することになっている」が正解。be suited to do 「～するのに適している」, be reported to do 「～であると伝えられる」, approve 「賛成する」(to不定詞は続かない)

17 解答 (2)

訳 — A: ヘレンはいつも私のことを友だちの前で笑いものにするの。

B: 私だったら、それには我慢できないわね。

解説 — stand for 「～を我慢する, ～に耐える」が正解。break withは「人との関係を絶つ」なので不可。make fun of は「～をからかう」という意味。Bの発言は仮定法過去である。work over 「～をくり返す, 打ちのめす, 手を加える」, go through 「経験する, 切り抜ける」

18 解答 (2)

訳 — ジェレミーは毎月200ドルずつためてきた。そのお金で新しい車を買う予定である。

解説 — 車を買う計画があるからput aside 「使わずにとっておく」が正解。put through 「～を成しとげる, 取り決める」, put over 「～を理解させる, 延期する」

19 解答 (1)

訳 — ポールは新しい仕事で多忙だ。彼は日本とアメリカの間をしばしば行き来しなければならない。

解説 — back and forth 「行ったり来たり、前後に、あちらこちらに」が正解。
日本語の「前後」とは逆にback and forthの順である。

20 解答 ④

訳 — ジュリーは旅行できないくらいひどい病気になり、フランスでの休暇を延期しなければならなかった。

解説 — 文意からput off 「延期する」が正解。take back 「取り戻す」、spread out 「広げる、(一か所に集中せず) 分けて行う」、fall over 「つまずいて転ぶ」

21 解答 ④

訳 — 私は肩をたたかれてびっくりした。振り返ると、アダムだとわかった。

解説 — tap on [at] で「～を軽くたたく、(ドアなどを) こつこつたたく」の意味。ここではその対象が「肩」なのでonが使われる。

22 解答 ②

訳 — この通りのかえでの木の葉が完全に紅葉し、美しい光景を作っている。

解説 — 1 ならば、問題文は ...and () a beautiful sight. でなければならない。ここでは接続詞を省略する方法としての分詞構文だと判断する。「美しい光景を作る」のだから能動態を選ぶ。

23 解答 ②

訳 — スキー旅行は、行く人数が揃わなかったために中止になりそうだ。

解説 — 通例、as if は仮定法を伴うことが多いので、とまどった受験者が多いだろう。It seems [looks] as if. 「～のようだ」は基本構文としておさえておきたい。この表現のas if では、It seems as if he is ill. 「彼は病気らしい」のように直説法も可能である。

24 解答 ②

訳 — マーク・ウィルソンの新作映画は実話に基づいているという点で前作とは違う。

解説 — in that は「～という点で、～であるから」という意味の接続詞。他の選択肢から「前置詞+関係代名詞」と考えると、混乱しやすい問題である。

25 解答 ④

訳 — メアリーの庭は美しい。しかし先週の日曜日、嵐の間にフェンスが壊れ、多くの花がだめになった。

解説 — 動詞の時制とcollapseが「自動詞」と「他動詞」のどちらで使われているかの理解の複合問題。過去を表す副詞句last Sundayと完了形は一緒に用いないから1は不可。3の過去進行形は不自然。collapse 「崩れる」(自動詞)の過去形が正解。

全訳

アメリカの教育省は現在国際教育を推し進めようとしている。より多くのアメリカ人の大学生に海外で学び、より多くの外国人学生にアメリカの大学で学んでもらいたいと望んでいる。同省は、海外で学ぶことが自分たちの住んでいる世界についてより多く学ぶためのよい方法であると考えている。

26 解答 ② ①

正しい語順 — more foreign students to study at universities

解説 — and以下もlike 人 to doという構文が繰り返されている。文意からandがmore American college students to study abroadとmore foreign students to study at universities を結んでいると判断する。

全訳

4年毎に、世界中のスポーツ選手が夏季オリンピック大会に参加する。1936年のベルリンオリンピック大会以後、聖火リレーの伝統が続いている。実際の競技が始まる数か月前から、オリンピックの発祥の地であるギリシャで聖火が点火される。そしてそれは様々な国の人々が引き継ぎ、オリンピックが開かれる都市に到着する。

27 解答 ⑤ ③

正しい語順 — athletes from all over the world participate in

解説 — 文の動詞と思われるparticipate「参加する」が三人称単数以外の現在形なので、主語はathletes（複数）と考える。participate inの後には、参加する対象のthe Summer Olympic Gamesが続く。

28 解答 ③ ⑤

正しい語順 — reaches the city where the Olympics will be

解説 — 直前のuntil itを「接続詞＋主語」と考えることがポイント。このitはthe torchのことである。whereは関係副詞。

全訳

ここ30年間、ラテンアメリカは大きな社会的変化を経験してきた。家の外で働く女性の数は200%以上増えた。多くの女性は、家族が自分の稼ぐお金を必要としているから働くのである。しかし多くの女性労働者は働いた結果として、より強い立場になり、独立したいとも思っているのである。

29 解答 ① ③

正しい語順 — women working outside their homes has increased

解説 — The number ofに続く名詞を探し、文全体の動詞を探す。byを見て「受動態の構文」を想起するかもしれないが、その要素は含まれていないので、「程度」を表すものとする。

30 解答 ⑤ ③

正しい語順 — stronger and more independent as a result

解説 — as a result of 「～の結果」というイディオムの理解と stronger and から, and に続く語句が比較級になるという判断がポイント。

一次試験・筆記 3 問題編 p.132～133

[A]

全訳

嵐を追いかけて

新しい技術の進歩とともに、以前よりもはるかに正確に特定の地域の天気を予測することが可能になった。今ではアメリカの人々の中には天気予報を利用する新しい方法を見つけている人もいる。その人たちは竜巻や嵐を見たいという人のためのツアーを組んでいる。天気予報を入手するために使用するコンピュータを装備した特別なツアーバスを走らせている。これらの天気予報から嵐が発生しそうな場所を探します。そしてその嵐が過ぎる間、嵐を見ることができると近隣の場所へとバスを走らせるのである。

ツアー参加者が見に行く竜巻は世界でも最も強力な嵐に属している。竜巻は世界中の国で発生するが、半分以上が合衆国で発生する。平均して毎年1000以上の竜巻が報告されており、テキサス州だけでも1年に100を超える竜巻が発生する。この竜巻は、建物を壊したり、列車を持ち上げたりする力がある。しかし、幸運なことに、竜巻の大多数は誰も住んでいない広い地域で発生する。

あらゆる種類の人々が嵐を追いかけるツアーに参加する。中には嵐についての専門家もいる。単にちょっと刺激を求めているだけの人もいる。たいていの場合、そのバスは1日に500マイルほど移動する。その途中で、ツアーのガイドは嵐がどのようにして発生するのかを詳しく説明する。嵐が起こればコンピュータが予測した場所にツアーの一行が到着するが、時には何時間も嵐が来るのを待たなければならないこともある。しかし嵐がやってきた時には、今まで見たこともないような興奮する、恐ろしい光景の1つだと誰しも同意するのである。

31 解答 ②

解説 — predictは「予想する」という意味なので「予想がより正確になる」が正解。文頭のWith new technology～with much greater...「技術が進むと、何がより程度が高くなるのか」からも判断できる。

32 解答 ①

解説 — 「天気予報」を入手する目的は何かを考えると、find out「見つける」が正解。make up「作成する」、depend on「頼る」

33 解答 ④

解説 — () の後のhoweverは逆接なので、直前の文と、この文の内容とを比

べて考える。「非常に破壊的な力を持った嵐」だが「大多数が人の住んでいないところで起こる」のはどのような状況かを考える。

34 解答 ②

解説 —— 「専門家以外」で、嵐を近くで見たいと思う人はどのような人だろうか。people who want a little excitementで「ちょっと刺激を求めているだけの人」となる。liberty「自由」、security「安全」、imagination「想像」

35 解答 ③

解説 —— 1 のdoubtsや 4 のobjectsでは、that以下の内容に対して疑いを持ったり反対であることになるので不可。agree「同意する」が正解。

[B]

全訳

他の惑星に住むこと

科学者たちは、地球の人口は速すぎるペースで増加していると長年にわたって警告してきた。将来は、国民が住む場所を見つけるのに苦労するような国が出てくることだろう。この問題を解決するために様々な考えが出されてきた。最も刺激的なのは、他の惑星に住むという考えである。

第二次世界大戦以後、宇宙探検においてはめざましい発展を遂げてきた。1961年にはソ連が宇宙に初めて人間を送り、1969年には、アメリカが月に初めて人間を送った。以来、多くの宇宙船が造られ、無人の宇宙船が地球から遠く離れた惑星の探索に送られてきた。

人類が定住するのに最も可能性がある惑星は火星である。火星へ送られた多くの探査船の調査が、全ての科学者が同意しているわけではないが、生命が存在する形跡を見つけたようだ。さらに、最近の写真によると、火星の表面には水が存在する可能性があることを示している。もしこれが事実ならば、人類はこれを使うことができるかもしれない。

人類が火星で生活できるようになるために、ある科学者のグループが火星の環境を変えるプランを考案した。これはテラフォーミングと呼ばれている。しかしこの提案に反対する人もいる。テラフォーミングによって、火星に存在しうる生命体に害を加える可能性があるというのである。人間は他の惑星の環境に干渉する権利を持っていないし、自分たちの問題は自分たちの星で解決するべきだとテラフォーミングに反対する人たちは言っている。

36 解答 ④

解説 —— 人口が増えると、人間が住むための何がなくなるのか。room「空間、余地」が正解。

37 解答 ④

解説 —— 第二次世界大戦以後、宇宙探検の分野でどのような変化が起きたのか。詳細についてはこの段落で展開されている。development「発展」が

正解。

38 解答 ①

解説 — 「生命の存在する形跡がある」ことと「このことを信じない科学者がいる」ことについての因果関係の問題である。この問題は内容を理解する能力が特に要求されている。

39 解答 ③

解説 — 「人類が火星に住むこと」は今や可能性のあることであり、その目的のために、「科学者たちが火星の環境を変える」ことを案出している。enable 人 to do 「人が～することを可能にする」とするのが正解。

40 解答 ②

解説 — テラフォーミングが火星の生物にどんな影響を与えるのか。この文が前文の「全ての科学者が同意しているわけではない」理由であることからわかる。

一次試験・筆記

4

問題編 p.134～137

[A]

全訳

オオカバマダラチョウの生存

毎年2月になると、多数のオオカバマダラチョウがカリフォルニアにやって来る。それらはそこで交尾をし、越冬するために来るのである。しかし最近になって環境の変化のため、この美しいオレンジと黒色のチョウの数がかなり減少している。

カナダ南西部から来るオオカバマダラチョウは、カリフォルニア中央沿岸部のパシフィックグローブやサンタクルスのような小さな町に向かって南下する。これには2つの理由がある。1つはこれらの海岸沿いの地域が温暖であること、もう1つはトウワタ（白い乳液を出す植物）がたくさんあるということである。交尾をした後、雌のオオカバマダラチョウは死ぬ前に卵を生みつけるためのトウワタを探さなければならない。幼虫が卵からかえった時、トウワタだけが唯一の食料だからである。最近トウワタを探すのがより難しくなっている。地元の農家は、農作物に悪影響を与えるのでトウワタを刈ったり、農薬で枯らしてしまうのである。また、それまではトウワタが生育していた場所に多くの新しい建物が立つようになっているのである。ある専門家は、オオカバマダラチョウの数はおそらく今年は50%くらいまで減っていると言っている。

オオカバマダラチョウはこれ以外にも問題に直面している。深刻な病気がモンテレー松に影響を及ぼしている。この木はオオカバマダラチョウの環境を調整するのに役立ち、いつもちょうどよい状態に保ってくれている。この木がなければ、周囲の環境がオオカバマダラチョウには寒冷すぎて、乾き過ぎた場所になってしまうだろう。パシフィックグローブのモンテレー松は全てこの病気にかかっている。科学者はまだ治療法を見つけ

るに至っていない。

オオカバマダラチョウは様々な問題に直面しているが、多くの人が助けようとしている。調査の専門家に資金が提供され、松の木が森に植え続けられている。多くの農家や、児童たちもオオカバマダラチョウの生活をより理解し、その環境を守るために、オオカバマダラチョウについて学習している。

monarch butterfly：オオカバマダラチョウ

Monterey pine tree：モンテレー松

41 解答 ①

質問の訳 —— オオカバマダラチョウがカリフォルニア中央沿岸に飛んで行く1つの理由は何か。

- 選択肢の訳 ——
- 1 沿岸は気温が暖かいから。
 - 2 カナダ南西部は暑過ぎるから。
 - 3 オオカバマダラチョウがトウワタを植えるのにいい場所だから。
 - 4 カナダの環境に変化があったから。

解説 —— 第2段落第2文に「2つ理由がある」とある。1つめの理由が正解。2は「寒い」のである。3はチョウはトウワタを植えない。4のような事実はない。

42 解答 ④

質問の訳 —— トウワタを見つけにくい理由の1つは

- 選択肢の訳 ——
- 1 オオカバマダラチョウがそこに卵を生むから。
 - 2 その数が50%くらいまで減ったから。
 - 3 農家にとっては唯一の食料源だから。
 - 4 トウワタの生育地が新しいビルのために利用されるようになってきたから。

解説 —— 第2段落の2つめの理由で述べられている。第2段落第9文に正解がある。1はトウワタを見つけにくい理由ではない。2の「50%にまで減る」のはmonarch butterflyである。3の「唯一の食料源にしている」のは農家ではなくmonarch butterflyである。

43 解答 ③

質問の訳 —— モンテレー松がオオカバマダラチョウにとって大切な理由は

- 選択肢の訳 ——
- 1 オオカバマダラチョウの病気を治すから
 - 2 化学剤の量を減らすから。
 - 3 オオカバマダラチョウの生育環境を整えるから。
 - 4 オオカバマダラチョウの色をオレンジと黒にしてくれるから。

解説 —— 第3段落第3文・第4文に書いてある。1や4のような記述はない。2のchemicalsは第2段落の内容で、ここでは関係がない。

44 解答

①

質問の訳 — オオカバマダラチョウの生育環境を守るために
 選択肢の訳 — 1 松の木が森に植えられ続けている。

- 2 専門家が調査をするために森に住んでいる。
 3 調査のためにお金を農家に与えている。
 4 農家は温度を管理しようとしている。

解説 — 第4段落第2文に正解がある。2は「森に住んで」いないから不可。3は、お金を与えるのは「専門家に」である。4のような記述はない。

45 解答

③

質問の訳 — 以下の記述のうち正しいのはどれか
 選択肢の訳 — 1 オオカバマダラチョウは農家の農作物に損害を与えている。

- 2 オオカバマダラチョウはカリフォルニアの冬を避けるために南に向かって飛んでいく。
 3 オオカバマダラチョウは卵からかえるとトウワタを食べる。
 4 オオカバマダラチョウは夏の最中にカリフォルニアに到着する。

解説 — 3は第2段落第5・6文にある。1は第2段落第8文で、農家の作物に損害を与えるのは「トウワタ」である。2は第1段落第1・2文、第2段落第1文で「カナダの冬を避けるために」南のカリフォルニアに来る。4は第1段落第1文に「カリフォルニアには2月に来る」とある。

[B]

全訳

成功した部族

ピークオット族や他の原住民は合衆国コネティカット州南西部に何千年の間暮らしてきた。ヨーロッパからの移住者が今から約400年位前にやってきてから、アメリカ原住民に属する土地を略奪し始めた。1970年代初めまでには、ほんの数パーセントのピークオット族しか自分たちの小さな居住区域に残っていない状況だった。残っていても低賃金の仕事しかなかった以上、ピークオット族のほとんどは仕事を求めてその地を去ってしまっていた。

1975年にリチャード・ヘイワードがピークオット族の指導者に選ばれた。彼は自分たちの経済状況を改善するために多くのことを行った。最も成功を収めたのは大きなギャンブル・リゾート地を作ることである。大部分のアメリカの州ではカジノや他のギャンブルのできる場所を作るとは法律違反である。しかし場合によっては、アメリカ原住民は政府から自分たちの土地にカジノを建てる許可をもらうことが可能である。しかしまず最初にいくつかの必要条件を満たさなければならない。ピークオット族の場合では、1つの必要条件として、一定数のピークオット族がそこに定住していなければならないということだった。ヘイワードは別の場所に行ったピークオット族に戻るように説得し

始めた。彼らはまたその土地が本当に自分たちのものであることを証明しなければならなかった。ピークオットの弁護士はその土地の記録を調べ、その土地にはピークオット族が数百年にわたって住んでいたことを証明した。

ついに1983年に、政府はピークオット族のその土地に対する権利を認めた。1992年にピークオット族は巨大なカジノの建設にかかり、今では1年に10億ドル以上を稼いでいる。部族に属する600人は裕福になった。そして多くのお金をアメリカ原住民の文化プログラムに提供し、アメリカ原住民の歴史を守るために博物館も建設した。博物館とカジノは両方ともピークオット族が変化しつつある世界で生き残るという意志を物語っている。

46 解答 (2)

質問の訳 — 1970年代初めまでには、ピークオット族の多くは

選択肢の訳 — 1 とても短い間に裕福になった。

2 仕事を求め土地を去っていった。

3 ヨーロッパからの移住者から土地を奪い返した。

4 コネティカット州南西部でカジノを開いた。

解説 — 第1段落第3・4文に正解がある。1は第3段落第3文にあるが、1992年以後、現在にかけてのことである。3は第1段落第2文にあるが「取り返す」ことはまだ終わっていない。4は第4段落にあるが時代が違う。

47 解答 (4)

質問の訳 — なぜリチャード・ハイワードがピークオット族に元の土地に戻るように頼んだのか。

選択肢の訳 — 1 居住区を拡張するための資金調達を助けてもらうため。

2 ヨーロッパ人に土地を奪われるのを防ぐため。

3 その地で皆が一緒に生活できることを証明するため。

4 政府からカジノを建設する許可をもらうため。

解説 — 第2段落の第6文以降にある。1～3はどこにも書いていない。

48 解答 (3)

質問の訳 — ピークオットの弁護士が証明したことは

選択肢の訳 — 1 ピークオット族はとても裕福になったこと。

2 リチャード・ハイワードはピークオット族の最高の指導者であること。

3 ピークオット族がその土地を何百年にわたって占有してきたこと。

4 ピークオット族社会にギャンブル・リゾート地が必要であること。

解説 — 第2段落最終文にある。1は第3段落第3文にあるが、1992年以後、現在にかけてのことである。2は、“best”とはどこにもないし、証明した事実でもない。4は必要であるとは書かれていない。

49 解答 (3)

質問の訳 — 1992年にピークオット族は

- 選択肢の訳 —— 1 カジノから10億ドルの稼ぎを得た。
 2 カジノを作るための土地を購入した。
 3 巨大なカジノの建設を始めた。
 4 カジノを作るための許可を得た。

解説 —— 第3段落第2文にある。1の「10億ドルの稼ぎ」は、それに続く，“which today earns over \$1 billion a year.”にあるが、現在のことである。

50 解答 ①

質問の訳 —— ピークオット族がアメリカ原住民社会にどのように貢献してきたのか。

- 選択肢の訳 —— 1 文化プログラムを支援するためにお金を出してきた。
 2 他のアメリカ原住民に仕事を提供してきた。
 3 他の部族に与える土地を購入してきた。
 4 他の部族にカジノの作り方を教えてきた。

解説 —— 第3段落第4文にある。2～4に該当する記述はどこにもない。